

「浜松市の無形民俗文化財」教材用資料

ふりがな	みょうこうあんかんのんどうのひやくまんべんねんぶつとねんぶつこう	担い手	妙功庵観音堂の 百万遍念仏と念仏講保存会
名 称	妙功庵観音堂の百万遍念仏と念仏講	文化財指定	市指定 平成10年(1998年)
場 所	浜名区細江町中川6605 妙功庵観音堂	開催日	1月(成人の日)
概 要	細江町刑部地区において約350年前から伝えられる伝統習俗。数珠を回しながら念仏を百万遍唱えることにより、除災招福がかなうという民俗念仏信仰。		
演目・楽器	「南無阿弥陀仏」と唱えながら綱と数珠を回す。房飾りが回ってくると1周したことがわかる。中央の1人が木魚をたたき、もう1人が10周カウントしたら木片を並べ、何回回したか把握する。		
建 物	明治28年(1895年)に地元住民92人が土地や建物などを寄贈して現在地に観音堂を建て、平成27年(2015年)に観音堂の保存修復工事が行われた。		

●作成年月日／令和6年9月30日現在の情報

